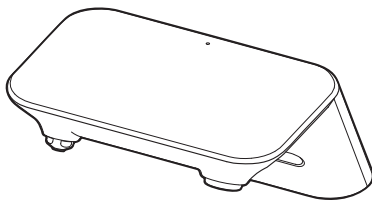


施工説明書

お読みになったあとは、ご使用になる方がいつでも確認いただける場所に保管してください。
製品についてご不明な点は、当社「お問い合わせ窓口（裏表紙に記載）」までお問い合わせください。



梱包内容

- 供給装置本体 1台
- 上面施工金具 1個
- 六角穴付ねじ 2個
- タンクケース 1台
- タンクケース取付板 1個
- ねじセット（タッピンねじ3個、プラグ3個） 1セット
- ステンラスねじ（M4×6） 2個
- クランプ（チューブ用） 2個
- クランプ（配線用） 2個
- コネクターケース組品
（十字穴付タッピンねじ（呼び3×8）2個、
コネクターケース1個、ファスナー1枚） 1セット
- コイルチューブ 1個
- 給水メッシュ 1個
- メッシュパッキン 1個
- 鍵 2個
- 取扱説明書 1冊
- 施工説明書 本紙

別売オプション品

- 混合水栓セット

目次

安全上のご注意	1
施工をされる前に	2
取り付け方法	3
ご使用について	14
お問い合わせ窓口	裏表紙

安全上のご注意

1

ご使用の前に、この「安全上のご注意」を必ずお読みのうえ正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ずお守りください。
お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも確認いただける場所に保管してください。
本施工説明書で不明な点は、当社のお問い合わせ窓口（裏表紙に記載）までご連絡ください。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

警告	誤った取り扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの	行為を禁止する記号です。	例:
注意	誤った取り扱いをしたときに軽傷、または家屋・家財などの損害に結びつくもの	行為を強制、指示する記号です。	例:

取り付け上の注意事項	警告
警告	仕様に定める規格に従い取り付け、使用する。 規格外での取り付け・使用は、ケガや事故・故障の原因になります。
注意	丈夫で凹凸のない壁面に確実に取り付け。 取り付け上の不備があると、落下によるケガや故障の原因になります。
注意	湿度やほこりの多い場所には取り付けない。 感電や火災、故障の原因になります。
注意	火気や火花が出る器具の近くには取り付けない。 変形や故障、火災の原因になります。万一に備えて近くに消火器を設置してください。
注意	油やガスの漏れる恐れのある場所には取り付けない。 万一、油やガスが漏れて製品の周囲に溜まると発火の原因になります。
注意	設置場所により漏電ブレーカーの取り付けが必要。 取り付けられていないと感電の原因になります。お買い求めの販売店または専門業者にご依頼ください。

取り付け上の注意事項	注意
注意	配管接続部は確実に締め付ける。 取り付け上の不備があると、水漏れや液漏れの原因になります。

施工をされる前に

2

取り付けの際は、専門の技術が必要ですので、お問い合わせ窓口（裏表紙に記載）か、地域の水道局指定の水道工事店にご依頼ください（取付工事は有料です）。

- 給水源には、必ず水質基準（厚生労働省令第101号）に適合した飲料水をご使用ください。
- 給水圧は、0.07～0.59MPa（静水圧）の範囲でお使いください。
- 取り付け場所については、取り付け上の注意事項に従いお客様の同意を得てから取り付けてください。
- 電源はAC100V（50/60Hz）、定格消費電力は7Wです。必ずこれに適した配線を行ってください。
- 電源コードの長さは約1.8mです。電源コンセントはこれに適した位置で、なおかつ水のかからない位置に設けてください。
- 開梱や取り付けの際、製品を傷付けたり汚したりしないでください。誤作動や作動不良の原因になります。また、汚れたままにしておくと、着着痕や腐食などの原因になります。
- 電気製品なので絶対に水をかけないでください。
- 製品は本紙にもとづき、必ず正しい向きに取り付けてください。
- 混合水栓を使用する場合、当社の別売オプション品をご利用ください。
混合水栓の取り付けについては、混合水栓に同梱している説明書などの内容に従ってください。
- 施工完了後はお客様に本紙の内容をよくご説明ください。

取り付けに必要な工具		
●プラスドライバー	●大型プラスドライバー	●プライヤー
●モンキーレンチ（呼び375）	●電動式ドリル（振動ドリル）	●φ6ドリル刃
●メジャー、ものさし等	●水平器	●六角棒レンチL型（3mm）

取り付け方法

3

1 既設部品の取り外し

既設の不要部品を取り外します。

注意

- 手洗シンクは取り外さないでください。
- 手洗シンクやその他の必要な部分は、分解したり、壊したりしないように注意してください。

2 上面施工金具の取り付け

①つめを閉じた状態にする。

②上面施工金具を取り付け穴に差し込む。

注意

- 上面施工金具は方向に注意して、正しく取り付けてください。正しく取り付けないと本体の固定強度が低下するなど、不具合の原因となります。
- φ33mm以上～φ40mmまでの取り付け穴に取り付けてください。

③上面施工金具が後ろに当たるまでずらす。

注意

後ろにずらさないで本体のガタつき発生や、カウンター内への水漏れのおそれがあります。

取り付け方法

4

④ボルトを回してつめを広げる。

⑤上から見て、カウンターのフチと上面施工金具が平行になっていることを確認する。

⑥六角棒レンチを縦にしてボルトを左右均等に締める。

注意

締め付け後は、つめが回っていることを確認してください。つめが回っていない場合、一度ボルトをゆるめたあと、再度締め直してください。

穴をのぞいてつめが見えなければOK

カウンターのフチ

強く締める

レンチは縦に

回らなくなるまで締め付けてください

⑦さらに六角棒レンチを横にして、ボルトを増し締めして確実に固定する。

さらに締める

取り付け方法

5

3 供給装置本体の取り付け

①上カバーを固定している六角穴付ねじを外す（2箇所）。

②後ケースを固定している六角穴付ねじを外す（2箇所）。

③上面施工金具に手指センサーハーネス、薬液チューブ、エアチューブ、給水チューブを通す。

取り付け方法

6

④前ケースを上面施工金具にはめ込み、六角穴付ねじで固定する（2箇所）。

注意

- 前ケースに浮き、ガタつきがないよう、注意して固定してください。
- 上から見て、カウンターのフチと前ケースが平行になっていることを確認する。

LED基板

⑤前ケースに後ケースをはめ込み、六角穴付ねじで固定する（2箇所）。

注意

後ケースに浮き、ガタつきがないよう、注意して固定してください。

⑥前、後ケースに上カバーをはめ込み、六角穴付ねじで固定する（2箇所）。

注意

- 上カバーに浮き、ガタつきがないよう、注意して固定してください。
- LED基板やハーネスがかみ込まないよう、注意してください。

※本冊（付録）を別冊として印刷し、その内容を本冊に添付して発行いたします。

00:81~00:6

TEL:06-679-2525 URL:http://www.saraya.com/

〒546-0011 大阪市東区早稲田2-2-8

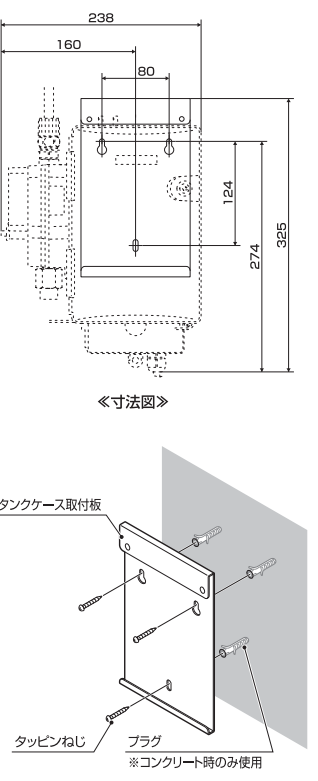
サライヤ株式会社

06-679-2525

タンクケースの取り付け

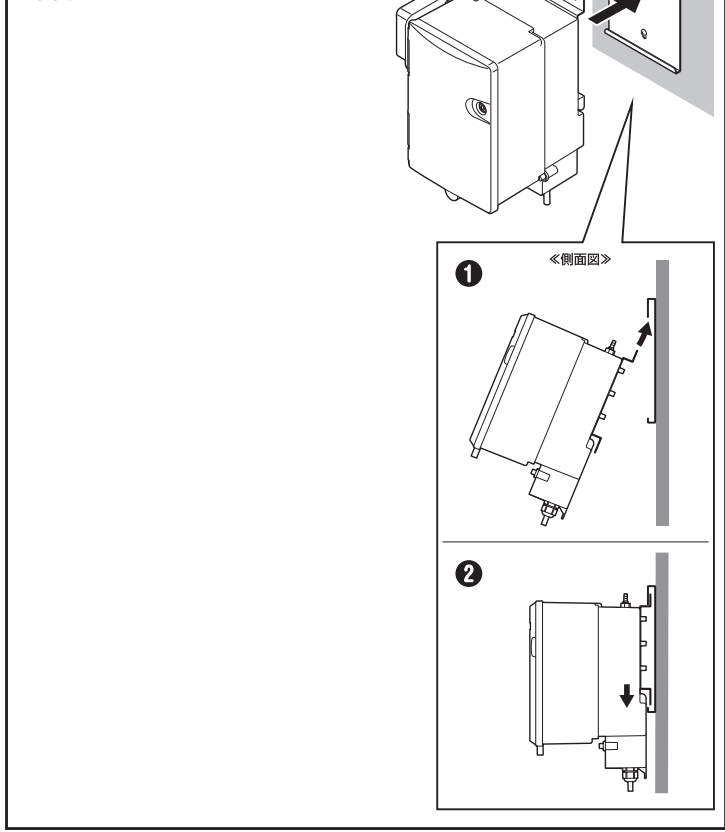
- ①寸法図を参考に、タンクケースの取り付け位置を決定します。
- ②タンクケース取付板に合わせて壁面に穴をあけ、付属のねじセット（タッピンねじ3個、プラグ3個）でタンクケース取付板を固定します。

- 注意**
- ノズルから伸びる給水チューブ、薬液チューブ、エアチューブが届く範囲で、かつ可能な限りノズルの近くに取り付けてください。
 - 丈夫な壁面に取り付けてください。
 - 凹凸面には取り付けられません。
 - 壁面がコンクリートの場合は、振動ドリルなどで穴（φ6mm・深さ30mm～40mm）をあけ、プラグを打ち込み、タッピンねじ（呼び4×25）で固定してください。
 - 壁面が木製の場合は、補強材で補強してから、付属のタッピンねじで固定してください。
 - その他、壁面の強度が弱い（コンパネ[6mm以下]石膏ボードなど）場合は、補強材で補強してからタッピンねじ、もしくはボードに適したねじで固定してください。
 - 壁面に穴をあけるときは、他の配管・配線が通っていないことを確認してください。
 - 切り粉はきれいに取り除いてください。



タンクケースの取り付け

- ③まず、図①のように、タンクケースをタンクケース取付板に差し込みます。
- 次に図②のように、下部も差し込みます。
- 最後にステンラネジ（M4×6）で固定します。



給水管の接続

- ①配管類の洗浄

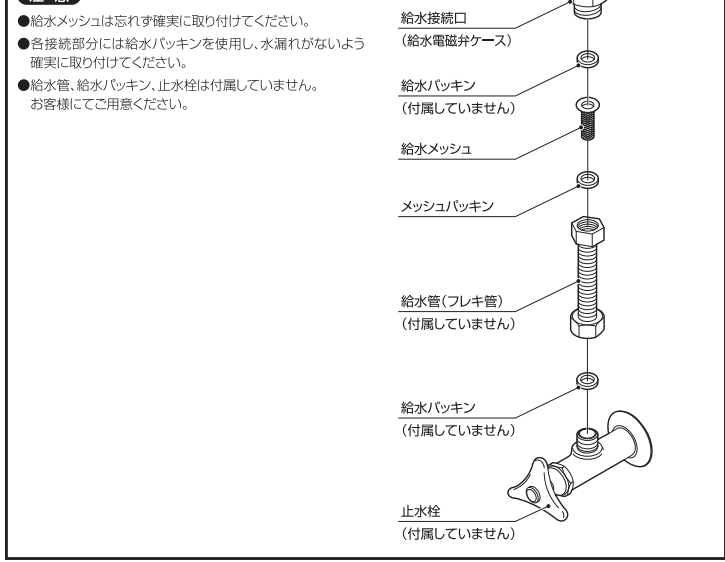
給水元の配管類を十分に通水し、ゴミなどを洗い流します。

注意

配管類には、切り粉、切削油、異物などが付着しています。これらが混入すると給水メッシュが詰まり、「水の出が悪くなる」「異臭を放つ水が出る」といったトラブルの原因になります。

- ②給水管の接続

給水管（フレキ管）で、給水接続口（給水電磁弁ケース）と止水栓を接続します。

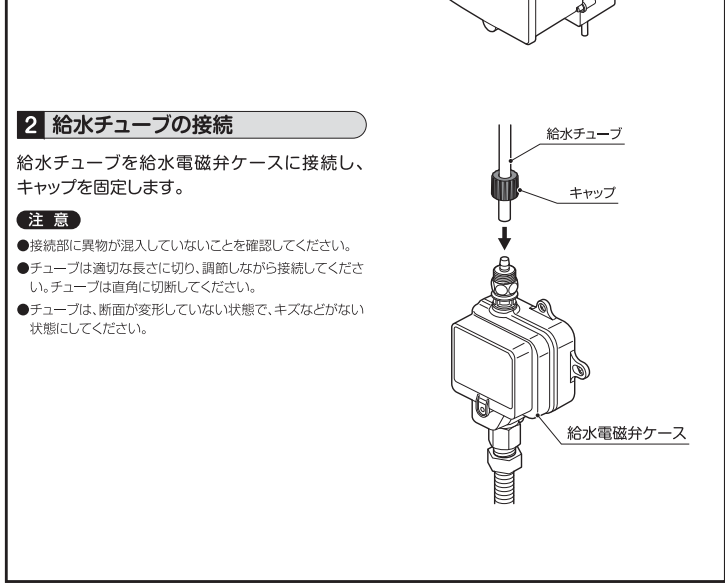


供給チューブの接続

- ①薬液チューブ、エアチューブの接続

- ②エアチューブにクランプ（チューブ用）を通してエア継手に接続し、クランプを固定します。

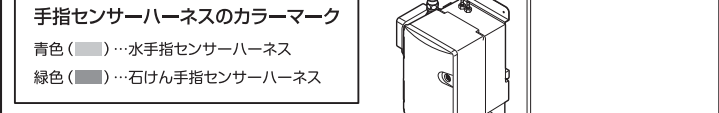
- 注意**
- チューブジョイント、エア継手内に異物が混入していないことを確認してください。
 - 各チューブは適切な長さに切り、調節しながら接続してください。チューブは直角に切断してください。
 - チューブは、断面が変形していない状態で、キズがない状態にしてください。



センサーハーネスの接続

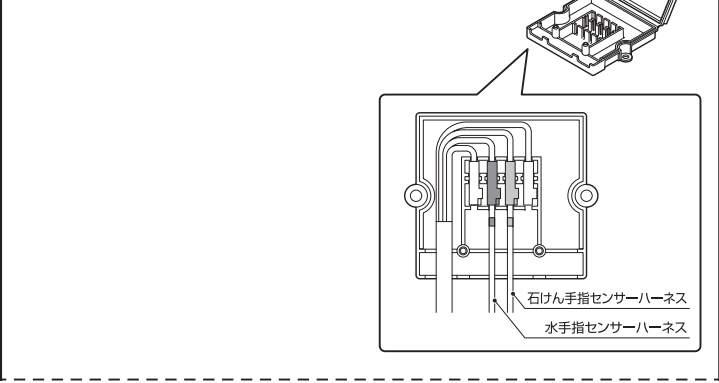
- ①タンクケース側ハーネスのコネクターと、各手指センサーハーネスのコネクターを接続します。

- 注意**
- 手指センサーハーネスはカラーマークで色を指示しています。タンクケース側ハーネスのコネクターの色と同じ色のコネクター同士を接続してください。
 - 赤色、黄色のコネクターは使用しません。



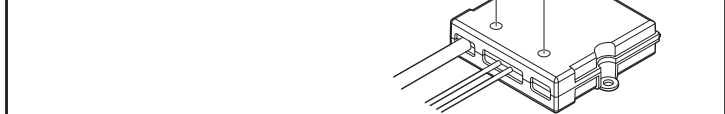
- ②コネクターケースにコネクターを収納します。

- 注意**
- 他のコネクターもコネクターケースに収納してください。



コネクターケースの接続

- ③コネクターケースを閉じ、十字穴付タッピンねじ（呼び3×8）で固定します。

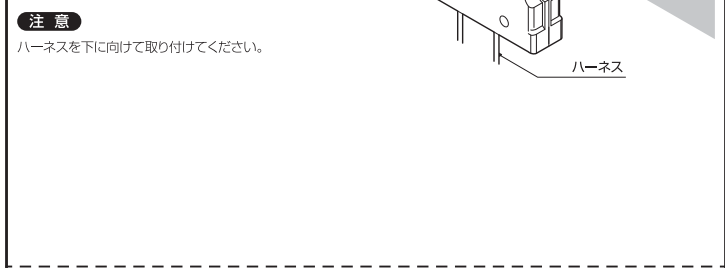


- ④ファスナーの剥離紙をはがして、平面で水のかからない場所に貼り付けます。

- 注意**
- ファスナーを貼り付ける部分は、あらかじめ汚れなどをきれいに取り除いてください。
 - コネクターケース側のファスナーに対して、十字に貼り付けると、設置許容範囲を広く確保できます。

- ⑤ファスナーにコネクターケースを取り付けます。

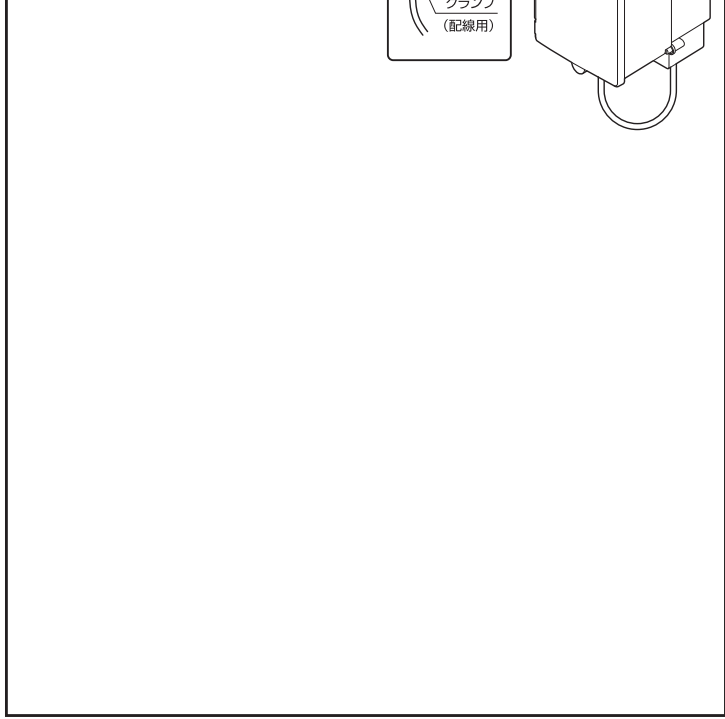
- 注意**
- ハーネスを下に向けて取り付けてください。



給水管の接続

- ⑥クランプ（配線用）を取り付け、配線を固定します。

- 注意**
- コイルチューブは必要に応じて使用してください。



ご使用について

ご使用については、同梱の「自動水栓付泡石けん液供給装置WS-P2SNF」の取扱説明書を参照してください。